

営業自爆率 7割超

自腹買取りをしている人が七割以上という実態があきらかになりました。郵政産業ユニオンがおこなった、13春闘アンケート札幌支部に寄せられた集約結果です。金額は正社員で年間平均七万三千五百円、契約社員で四万六千八百円。なかには正社員で三十万円をこえた、契約社員でも二十万円という人もいます。割の人が管理者等との対話で買い取をしなければならぬと感じたと答へ、自爆の

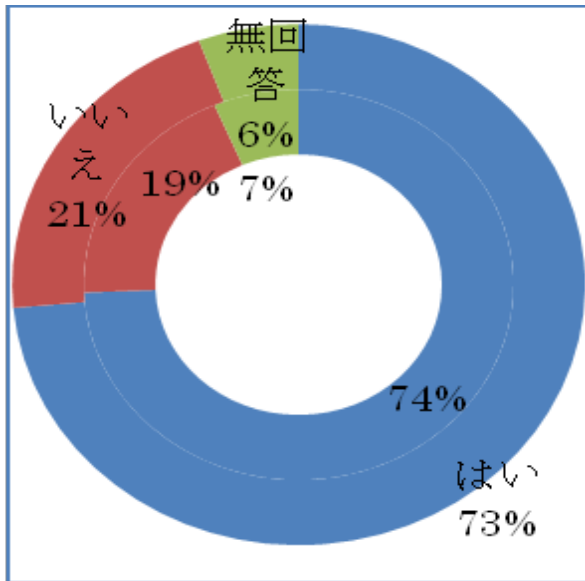
郵政産業
ユニオン

さっぽろ

2012年
12月 5日
No.7
発行
郵政産業
ユニオン
札幌支部
発行責任者
川守田英男

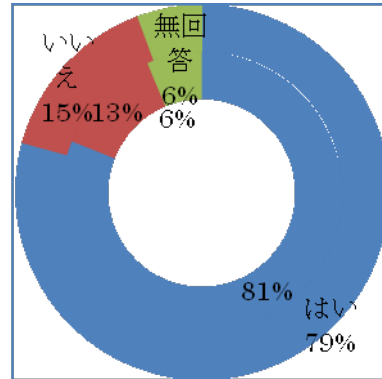
自腹買取りをしたことがありますか？

正社員（外側） 契約社員（内側）



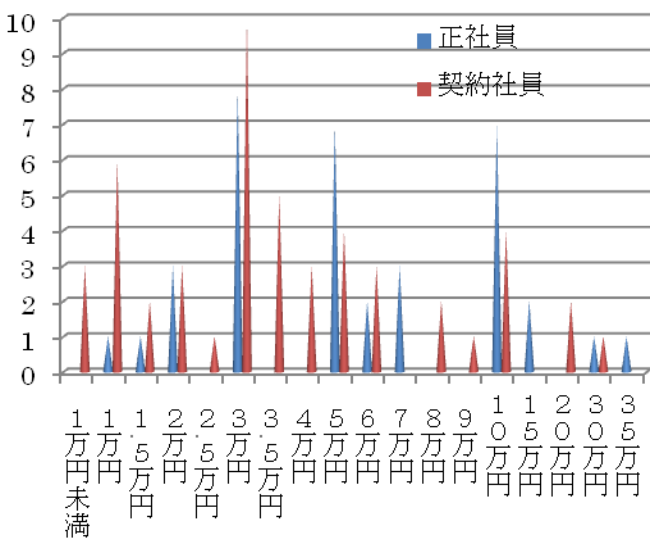
背景に営業強要があることも裏付けられました。アンケートには百五十を超える人からご協力をいただきました。ありがとうございます。この結果を春闘はじめ今後の活動におおいに反映してまいります。以下、アンケート結果を報告いたします。

正社員（外側） 契約社員（内側）

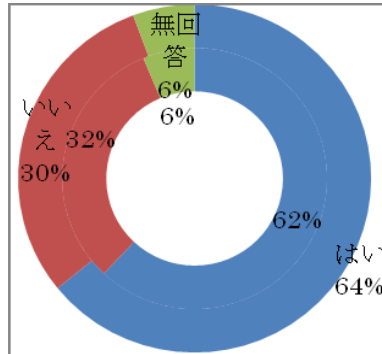


管理者等との対話で、必要な買い取りを行わざるを得ないと感じたことがありますか

年間自爆買取り金額（縦軸は人数）



正社員（外側） 契約社員（内側）



営業実績が評価や時給に影響すると管理者に言われたことがありますか

八割が「苦しい」 要求！正社員2万2800円 契約社員140円

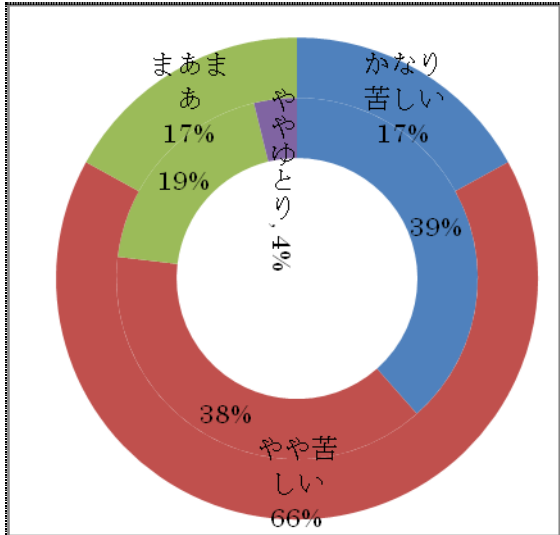
正社員の75%、契約社員の50%が昨年と比べ収入が減ったと答えています。その結果、生活実感は八割が「苦しい・やや苦しい」と感じています。特に契約社員の四割が「かなり苦しい」と答え、厳しい生活に悩まれていることが明らかになりました。

まやかしの赤字攻撃でのボーナスカット・経費削減が労働者の生活に大きな影を落としています。

春闘での賃上げ要求額は正社員で平均2万2千八百円、契約社員では百四十円でした。

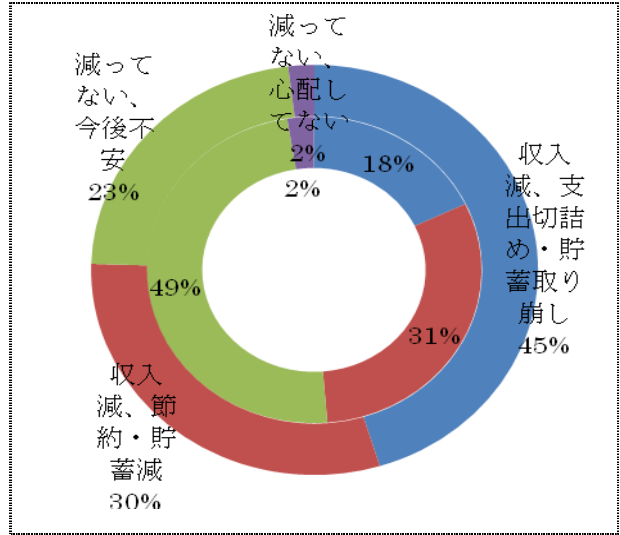
あなたの生活実感は？

正社員（外側） 契約社員（内側）

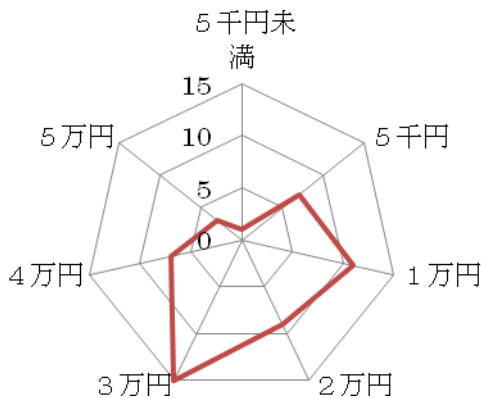


昨年と比べた収入と家計の状況

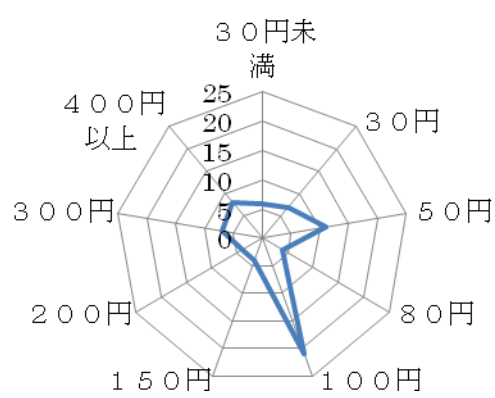
正社員(外側) 契約社員 (内側)



春闘での要求額（正社員）



春闘での要求額（契約社員）



下 下 不安 不満 営業ノルマ・低賃金に集中!

職場での不安・不満では「営業ノルマがきつい」が今年も全体で一番多く上げられました。これは北海道だけにみられる顕著な特徴です。いかに北海道の郵政労働者が営業で苦しめられているかの「証し」です。

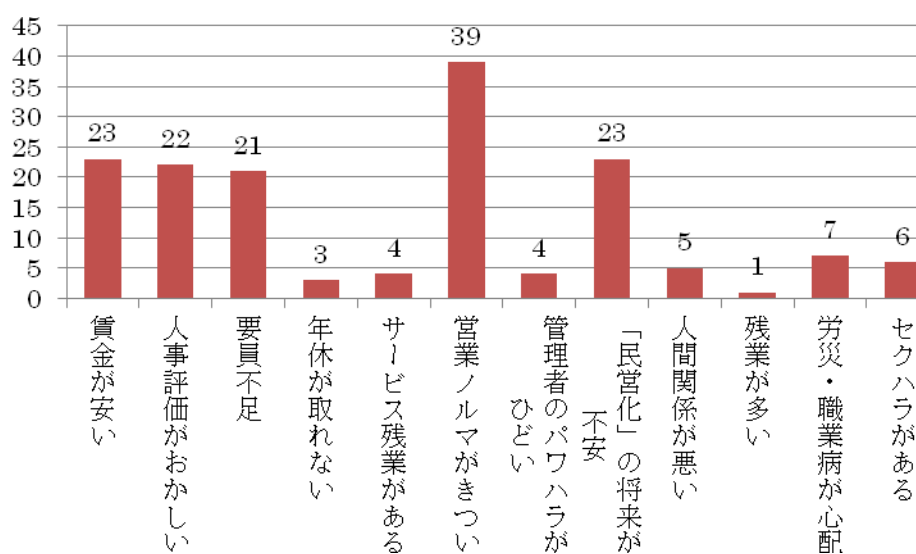
契約社員では「賃金が安い」が最多の44ポイントでした。正社員でも2番目になっていきます。

正社員では、「民営化不安」「人事評価」にも多くのポイントが集まっています。

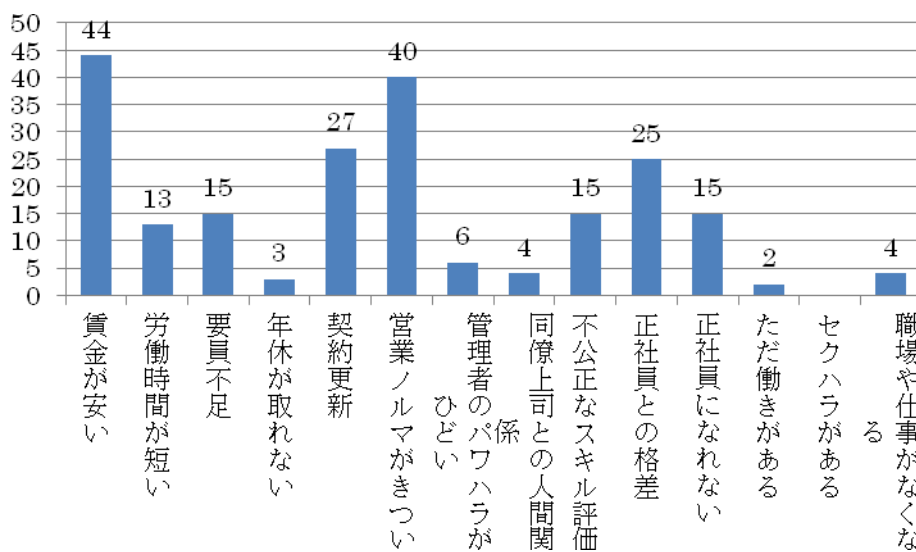
契約社員では、「契約更新」「正社員との格差」「正社員になれない」に不安・不満があらわれています。

「セクハラ」が上げられています。これは「犯罪」です。見逃すことは出来ません。勇気をもって声を上げることが呼びかけます。

職場での不満・不安（正社員）



職場での不満・不安（契約社員）

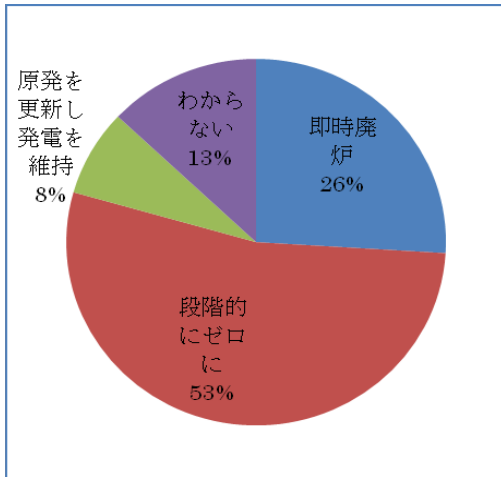


原子力発電については「即時廃炉」26%「段階的にゼロ」53%を合わせ、八割が廃止の方向を上げています。一方「わからない」が13%あり、問題の難しさを示しています。

政府に対する要求では医療・福祉関係、賃金・雇用関係、景気対策、震災関係に多くの要求があることが示されました。TPPへの関心は薄いようです。

原発廃止八割 TPPは関心薄

原発についての考え



政府に対する要求

